

正しい知識で確実な防除を...



4月に入ると新葉が展開し、果実が肥大し始めます。園地によって生育が違うので、生育状況を観察しながら適期防除に努めて下さい。

●黒星病

4月～5月にかけて雨の多い年に発病が多く、特に園内の通風、採光の悪い園、密植園や排水不良園での発生が多いため、間伐、整枝・剪定、排水対策などを行って下さい。近年、発生は増加傾向ですので注意して下さい。

防除時期については、発芽期（4月上旬）と幼果期（4月中旬）に防除して下さい。

●かしよう病

特に風当たりの強い園で多く発病し

ます。また山間地で霧の発生しやすいところや低温で排水が悪いところでも発病しやすいです。防風ネットの設置及び排水対策をして下さい。毎年発生が見られる園地では、落弁期から防除を徹底して下さい。



時期	対象病害虫名	使用薬剤名	倍数	収穫前日数	年間使用回数
発芽期 (4月上旬)	かしよう病	マイコシールド	1,500倍	21日	4回
	黒星病	デランフロアブル	2,000倍	14日	2回
	カイガラムシ類	アブロード水和剤 加用 アビオンE	1,000倍 1,000倍	21日	2回
幼果期 (4月中旬)	かしよう病	マイコシールド	1,500倍	21日	4回
	黒星病	ベンコゼブフロアブル	1,000倍	21日	3回

●カイガラムシ類

アブロード水和剤にパラフィン展着剤アビオンEを加用し発芽期（4月上旬）に防除を行って下さい。

●施肥

4月中旬にながみね粒状配合2号を5袋施用して下さい。

●ホウ素欠乏

古城のホウ素欠乏（ヤニ果）防止には、4月上旬～5月上旬に葉面散布剤（ソージェン600倍）を3回程度散布して下さい。紀美野営農生活センター 浦 健士



●春肥の施用

結実・果実肥大・春芽の伸張は春肥の養分によって行われます。施肥は3月中下旬に早生温州でながみね粒状配合2号を45袋、普通温州では5袋程度施肥して下さい。

●春草の除草

除草剤は省力的かつ効果的なシンバ水和剤の100倍にサーファクタント30（除草剤用展着剤）100倍を混用し10aあたり300ℓ投下して下さい。

●苗木の定植

定植時の注意としては、①根を乾燥させない、②深植えにしない、③根と土の周辺に空洞を作らない、④水管理を怠らないことです

●定植後の管理

2年生苗木の多くは、主枝候補の枝が4～5本あるので、2～3本に整理

して下さい。主枝の先端は外側の芽で切り返し、株元や基部周辺の細かい枝葉は、大切にして下さい。

また、春芽のアブラムシやハモグリガ（エカキムシ）の防除は徹底して下さい。

6月の夏芽の防除にエクシレルSE100倍（育苗期／3回）を散布すると、ミカンハモグリガを長期間予防できます。

●病害虫防除

◇カイガラムシ類・ミカンハダニ
冬季にマシン油乳剤の散布を行っていない園については、3月中下旬（発芽前）に97%マシン油乳剤60倍を散布して下さい。

※剪定後にすると農薬かかりやすいので効果的です。

◇カイヨウ病

カイヨウ病の多発園では、防除を徹底して下さい。

新梢への感染を防ぐため、発芽前にicポルドー66Dの40倍にアビオン・E100倍を加用して散布して下さい。

※但し、マシン油乳剤の後にポルドー液（icポルドー含む）散布は、ポルドー液の付着量が減るため20日程度散布間隔をあける必要があります。※尚、ムツシユポルドーDF500倍はマシン油と混用できるため、1回の散布で済みます。

◇ケムシ類、クワゴマダラヒトリ

山林等の近接園で発生しやすく、新梢や蕾を食害して収量に大きな影響を及ぼします。

防除薬剤は、ロディー乳剤200倍【14日前／3回】を散布して下さい。

◇アブラムシ
アブラムシに被害された新梢は萎縮し、来年の成り芽としての働きが著しく低下します。防除薬剤は、アブラムシ・ハモグリガ（エカキムシ）の同時防除にモスピラン水溶液400倍【14日前／3回】、またはエクシレルSE 500倍【前日／3回】を散布して下さい。

しもつ営農生活センター 吉田 侑生



3月に引き続き晩霜の恐れがあるため、気象情報に注意して下さい。

●摘蕾作業

柿作りで最も大変な作業は摘蕾摘果作業です。摘蕾が遅れると、必然的に後の摘果作業にも多くの時間を費やします。

また、小玉果が多くなり収穫作業にも多くの時間を費やします。

果実の大きさを左右するのは開花後約1ヶ月までの細胞分裂が行われている時期です。そのため、摘蕾を行い果実の細胞数を増加させることが重要となります。摘蕾作業では、残す蕾は1結果枝に1蕾を基本とし、ヘタ4枚が揃って充実した傷のない大きい蕾で、結果枝中央部の下向きか横向きの蕾を残します。下向きの結果枝や新葉が5枚以下の弱い枝はすべて摘蕾しましょう。

遅れ花については品質がよくないのすべて除去して下さい。また、毎年、

果実肥大が悪い樹は、今後の生育と枝の配置を考慮して摘蕾と芽かきを同時に行ってください。

紀美野営農生活センター 坪井 雅弘

●防除例・たねなし柿

時期	対象病害虫	使用薬剤	倍数	使用基準	
				収穫前日数	回数
4月中下旬 (展葉期)	ケムシ類 ヒメコスカンバ フタモンマダラメイガ	フェニックスフロアブル	4,000倍	7日	2回

●防除例・富有柿

時期	対象病害虫	使用薬剤	倍数	使用基準	
				収穫前日数	回数
3月下旬 (萌芽直前)	炭疽病 落葉病	デランフロアブル	2,000倍	90日	5回

※炭疽病の発生を抑えるために、薬剤散布は薬液が滴るように散布して下さい。



水稲

春は、田植えに備えた水稲の育苗作業が始まります。地区によっては4月から播種が始まります。外気温により育苗期間が変化します。浸種等の作業は計画的に行ってください。

●播種準備

10a当たり、種もみ4kgで、苗箱20枚を目安にして下さい。

●種子消毒

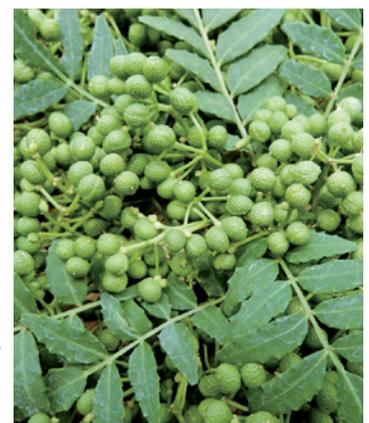
ばか苗病・もみ枯細菌病、イネシンガレセンチュウを防ぐため、テクリードCフロアブル200倍とスミチオン乳剤1000倍で24時間浸漬して下さい。

その後、積算温度100℃を目安に水に浸種し、芽だしを行って下さい。浸種中の水は2〜3日をめぐりに換水して下さい。水を換えずそのままにしておくと、水温が上がり、酸欠になって種粉が腐る場合があります。

●播種

播種量は、催芽粉で1箱180g〜200g、厚播きすると軟弱徒長苗や病害が発生しやすくなるので気をつけて下さい

海南営農生活センター 田中 昌隆



山椒

山椒の樹は4月になると萌芽展葉期から開花結実期となります。

樹勢の弱っている樹は着果ストレスを軽減させる為に生山椒の収穫を行うようにし、樹勢の回復に努めましょう。

●施肥

種が黒変してくる5月下旬から果実はより肥大しますが、その時期までに樹体内の養分が不足すると、果実の肥大不良や生理落果の原因となります。春肥の施用がまだの方は早めに行なって下さい。

10a当りながみね粒状配合2号を8袋または、JAわかやま山椒ロング配合を8袋、もしくは、ながみね山椒配合を8袋施用しましょう。

ながみね粒状配合2号、またはながみね山椒配合を施用した園地については5月に追肥として、有機化成A23号等の化成肥料を10aあたりに4袋施用して下さい。

海南営農生活センター 上森 悠平



令和7年度

第2回ながみね地域 総代懇談会を開催



挨拶をする岩上副組合長

1月13日、海南宮農生活センターで第2回総代懇談会を開催しました。冒頭の挨拶で岩上昌義代表理事副組合長は「新JAがスタートし9ヶ月が経過したが、組合員・総代のみならず、大きな混乱もなく運営できている」と述べ、合併後の運営状況を報告しました。また、上半期の総括として「異常気象に伴う農産物被害が拡大した一方、高単価で販売できた品目も多く、販売事業をはじめ各事業は一定の成果を収めることができた」と話しました。懇談会では上半期決算、事業実績、自己改革進捗状況について、本店役員および地域本部からそれぞれ説明がありました。

出席した総代からの質疑応答は以下のとおりです。

Q. みかん販売について、県内地域毎に価格差がある。同じJAわかやまとして価格を底上げ出来るよう対策を講じてほしい。

A. 特にありだ地域の選果場は全国的にも出荷量が多く、みかんのブランド化も要因となり他地域と価格差が生じています。ながみ

ね地域みかんの有利販売を進めるよう部会と連携しながら販売したい。

など6点の質疑応答があり、閉会にあたり岡野清隆地域本部長は、「頂いた貴重な意見を本店・地域本部と連携し今後の課題とさせて頂きたい」と話しました。



質疑応答の様子



閉会の挨拶をする岡野本部長

組合員、ご利用者のみなさまへ

海南・紀美野宮農生活センター土曜日の営業時間変更のお知らせ

平素はJA事業のご利用、誠にありがとうございます。
令和8年4月より、誠に勝手ながら土曜日の営業時間を以下のとおり変更しますのでお知らせ致します。
ご不便をおかけしますが、何卒ご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

令和8年4月より **営業時間 8時30分～12時**



精力的に活動中 第10期

男の道楽塾

— おとこのどうらくじゅく —

Vol.3



筑前煮を作る様子



大根の葉を炒める様子



～和食・ローストビーフに挑戦～

2月6日、男の道楽塾で「筑前煮・大根めし・和風ローストビーフ作り」を行い塾生20名が参加しました。

今回は最終回ということもあり、ちよっぴり豪華な晩御飯作りです。筑前煮は、8つの具材の下準備が大変でしたが野菜の切り方や煮る順番にこだわり、昔ながらの味を再現できました。大根めしは、角に切った大根を炊き込み、葉を後から混ぜることで色鮮やかに仕上がりました。またローストビーフは初挑戦の方も多く、焼き加減やたれつくり盛り上がりしました。参加者は「豪華な晩御飯が出来た。家族と一緒に食べるのが楽しみ」と話しました。



ローストビーフ

筑前煮



しもつ営農生活センター



海南西支店

結通信

yui-tsushin



海南西支店

各支店・営農生活センターで バレンタインチョコ配布！

2月、バレンタインデーに合わせて、ながみね地域の各支店・営農生活センターで、来店者に感謝の気持ちを込めてチョコレートを手渡しました。来店者には大変喜んでいただき、和やかな雰囲気でも対応することができました。今後も地域の方との良好な関係づくりに努めてまいります。



海南東支店



しもつ支店



紀美野営農生活センター



野上支店

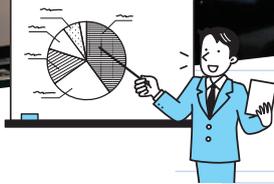


海南営農生活センター

研究成果の発表会の様子



営農指導員 研究成果発表会



2月13日、営農指導員研究成果発表会を開きました。

営農指導員が、お互いに取り組んだ情報を共有することで、技術の向上や職員の資質向上を目指します。

審査は、同地域役職員の他、同JA本店職員をはじめ、和歌山県海草振興局の職員らが務めました。

「農業所得向上」をテーマに、各営農生活センターの営農指導員7人が1年間研究を行い、課題解決に向けた取り組みの成果を発表しました。海南営農生活センターの田中昌隆営農指導員が取り組んだ「環境調和型農業の普及拡大への取り組み」が最優秀賞に選ばれました。

発表要旨について、環境への負担が大きく、海外への依存性が高い化学肥料を主として使用する秋冬野菜に対して、国内資源を再利用した低コスト資材を導入する試験を実施しました。



最優秀賞に選ばれた田中指導員⑥↑

作付けから収穫前までの、化学肥料と低コスト資材の対照試験の結果として、双方に大きな違いはなく、低コスト資材でも出荷規格を満たす十分なサイズまで肥大することが分かり、環境保全や経費の削減につながるということです。

発表を行った営農指導員は「今後も営農指導員として現場に寄り添う事を心掛けて行いたい」と締め括り、さらなる取り組み意欲を示しました。



タスキをつなぐ紀美野町代表メンバー



海南市代表メンバー

第25回和歌山県 ジュニア駅伝大会を応援

2月8日に行われた、「第25回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会」に参加する海南市代表チーム、紀美野町代表チームを応援するため、シーサイドロードの第1中継所で選手たちに声援を送りました。

大会では、29の市町からと42チーム（オープンチーム含む）が参加。強風が吹く中、男女10人がゴールまでタスキをつなぎました。

選手たちは力強い走り、海南市代表チームが2位に入賞、紀美野町代表チームが18位に入りました。



ファーマーズマーケット

とれたて広場

ごゆっくりお買い物をお楽しみ下さい。

☎ 487-0900

3月～4月のイベント情報

4月～期間限定イベント企画中! 乞うご期待!!

インスタ
始めました!



旬の情報を写真や動画で発信!



開催日	イベント	内容
3月12日(木)～22日(日)	お彼岸準備フェア	花卉・野菜・果物が種類豊富に大量入荷!!
3月28日(土)～29日(日)	週末! お得な店頭販売	提携ファーマーズより産地直送! ご当地の農産物がお買得!!
4月 4日(土)～ 5日(日)	お花見イベント (とれたてグリル・キッチン)	特売あり! プレゼントあり?? お花見はとれたてグリル/キッチンへよってからGO!
4月11日(土)～12日(日)	山菜フェア	店内にてレシピの配布もあり!!
4月18日(土)～19日(日)	賑わえ! 店頭売場!! 提携ファーマーズ東北物産展	岩手県:「母ちゃんハウスだあすこ」と山形県:「よってけポボラ」 より応援販売! 自慢の特産品がお得に買えちゃう??
4月25日(土)～26日(日)	やきいも『今シーズンも ありがとうございました』フェア	当店人気商品のやきいもを感謝価格で 今シーズン最終販売

※農産物等の出荷状況などでイベントスケジュールに変更ある場合があります。

※その他、毎週イベント広場は旬の農産物中心にイベントを開催します。

■営業時間: 9:00～17:00

■定休日……毎週水曜日

とれたて広場 パート・アルバイト募集 (お問い合わせ先 とれたて広場 ☎487-0900)

よ天気カレンダー

春なのに



4月といえいろいろな花が咲き乱れ、寒さもなくなり、春本番のイメージがあると思います。ところが、近年の4月は昼間なら半袖でも過ごせるくらいの気温になる日が増えてきています。例えば東京では、ここ数年4月の夏日(最高気温が25度以上の日)が増えてきています。4月に夏日になった日数は2018年が9日で最も多い記録で、次いで2024年の8日、2022年の7日となっています。

ソメイヨシノの開花も早まっていますが、初夏の花であるツツジやフジも、4月に入ると早々に咲きだすことが多くなりました。4月が春本番ではなく、もう初夏になろうとしています。昔ながらの気象や季節の本を読むときは、少し先のページを読まないで、実際の気温や体感に合わないかもしれません。地球温暖化の影響もあり、暑いと感じる期間が長くなっています。満開の桜の向こうにはすぐに初夏の気配が漂います。



〇〇さん家のペット

～紀美野管内「仲 愛琉」さん家～

ウィル(2歳)

仲さんの愛犬「ウィル」はウィペットという犬種です。名前はウィペットの「ウィ」と、飼い主で愛琉(あいる)さんの「ル」を組み合わせて名付けました。ウィルとの出会いはペットショップで、ひとめぼれがきっかけです。見た目はスラリとして強そうですが、実はとても甘えん坊で人懐っこい性格。特技はルアーコーシング(犬が全力で走って疑似餌を追いかける競技)で、走ることが大好き。ドッグランでは元気いっぱい駆け回ります。



一方で、ドライヤーや掃除機の音が苦手です。聞こえるとすぐに逃げてしまう可愛い一面も。仲さんは「ウィルは、かけがえのない家族のような存在」と話しました。

女性会の台所

4月、5月号の「女性会の台所」はお休みさせていただきます。